

第 11 回 再資源化等支援検討会 議事録

1. 日時 2024年5月20日(月)13時00分～13時40分
2. 場所 Microsoft Teams によるオンライン開催
及び自動車リサイクル促進センター 第1会議室にて出席
3. 出席者 委員
山本座長、松井委員、三木委員

オブザーバー
経済産業省担当官
環境省担当官
JARC 資金管理センター職員

事務局
永井専務理事
JARC 再資源化支援部職員
4. 議題 1. 2023 年度 再資源化等支援業務 実績
2. 2023 年度 再資源化等支援業務 活動報告
5. 会議の概要

(再資源化支援部)

- 「1. 2023 年度 再資源化等支援業務 実績」を説明。
- 「2. 2023 年度 再資源化等支援業務 活動報告」を説明。

（委員）

離島対策支援事業の出えん実績について、2023 年度は直近3年度と比較すると、申請額がやや低くなっているが背景等はあるのか。

（再資源化支援部）

直近3年度で申請額を比較すると金額がやや低くなっているが、平年並みの申請と認識している。

（委員）

個別自治体への訪問対応について、自治体の選定理由はあるのか。

（再資源化支援部）

選定基準を設けている。例えば、計画単価と申請単価に乖離がある場合や、事業者の撤退などの変化点がある場合に個別対応を実施する。

（委員）

一定の保有台数があるのに、申請のない市町村がみられるが理由等はあるか。

（再資源化支援部）

特有の事情で申請のない市町村がある。例えば、本土との距離が近く、海上輸送費が安価なため申請のない場合や、保有台数のほとんどを中古車として島外へ搬出しているため申請のない場合等がある。

（委員）

海上輸送費の台当り単価について、本土からの距離や航路事業者等によって各離島で差はあると思うが、全国的にみて問題等はないか。

（再資源化支援部）

大幅な値上げや、近隣離島との差が顕著な場合等の問題がみられれば、個別に事情をお伺いしている。

議題1. 及び議題2. について承認された。

(再資源化支援部)

本日審議いただいた「1. 2023 年度 再資源化等支援業務 実績」は、2024 年 6 月 4 日開催の第 105 回資金管理業務諮問委員会に上程する。また、次回の再資源化等検討会は 2025 年 2 月中旬を予定している。2025 年度の出えん計画等について審議いただきたい。

以上